

① 縄文時代から弥生時代になったのは、大陸から何が伝来したことによりますか？

ヒント：課題のプリントの問題④

② 弥生時代の終わりころに、権力者が大きな墓をつくるようになりますが、弥生時代の次の時代を、この墓の名称から何時代といいますか？

ヒント：課題のプリントの問題⑦

③ 6世紀のなかごろ、大陸からある宗教が伝わったことにより、権力者は大きな寺をつくるようになります。この時代を何といいますか？

ヒント：課題のプリントの問題⑨

④ 都が現在の京都に置かれたことを機会に、貴族が政治を行った時代を何といいますか？

ヒント：課題のプリントの問題⑯

⑤ はじめて武士による政治がおこなわれるようになった時代を、幕府がおかれた地名から何時代といいますか？

ヒント：課題のプリントの問題⑳

1 年生社会科 5問テスト 4/10

○ 正解

①「稲作」です。縄文時代は温かく、魚や貝、動物や木の実などを採って食べていましたが、弥生時代になると米を栽培して食べるようになります。

②「古墳時代」です。邪馬台国の女王卑弥呼が死んだときに、大きな墓をつくったという記録が、中国の古い文献（魏志倭人伝）に載っています。これが最古の古墳ではないかといわれています。

③「飛鳥時代」です。6世紀のなかごろ、朝鮮半島の百済という国から仏教が伝わったことにより、聖徳太子や蘇我氏が大きな寺をつくりました。聖徳太子がつくった法隆寺は修学旅行で見学しましたね。

④「平安時代」です。794年に現在の京都に都がおかれ、その都を平安京といいます。『なくよウグイス平安京』と覚えるとよいでしょう。

794

⑤「鎌倉時代」です。源頼朝が現在の神奈川県鎌倉に幕府をおいたので、その地名をとって時代の名称にしています。